

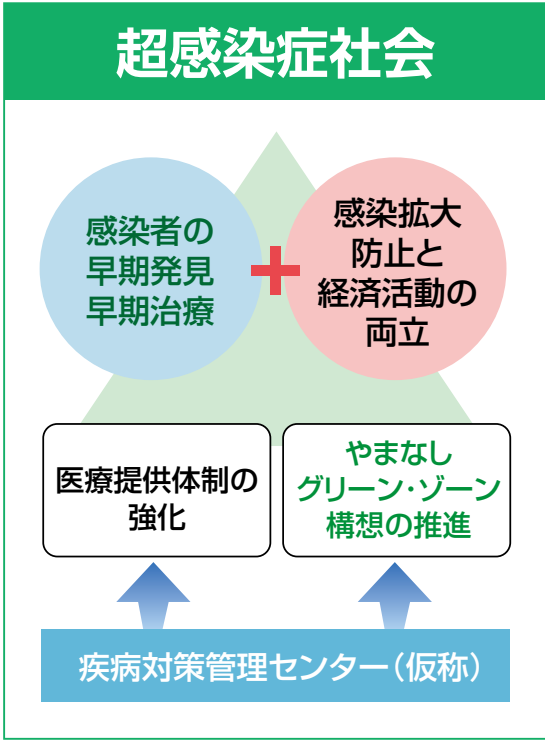
# 「超感染症社会」への移行を目指して

県では、新型コロナウイルス感染症から県民の皆さんの生活を守るため、さまざまな感染症拡大防止対策を講じています。

今後のさらなる感染症拡大防止に向け、感染者の早期発見・早期治療の徹底、感染症下においても前進し続けることができる社会（超感染症社会）への移行、「疾病対策管理センター（仮称）」の創設などに取り組んでいます。

## 感染拡大防止を徹底する

感染症拡大防止対策に当たっては、県民生活や経済活動に影響を及ぼす休業要請などの行動制限による対応を避け、早期発見・早期治療と感染拡大防止策を組み合わせた対策が歩むべき方向となります。このため、県では、早期発見・早期治療を徹底できる医療提供体制と、超感染症社会への移行を加速させる「やまなしグリーン・ゾーン構想」の推進を強化して感染拡大防止の徹底に取り組んでいます。



## 感染症対策の専門組織「疾病対策管理センター（仮称）」創設へ



藤井 充 知事政策補佐官 (参与(感染症対策))

山梨県における新型コロナウイルス感染症対策は、受け入れ体制や医療資材の備蓄などが不十分な中、ある意味ゼロからのスタートでしたが、そのような状況にあっても、先手対応・事前主義の方針のもと、短期間で態勢を整えてきました。県では、今回得た経験や知識を今後に生かすため、感染症対策を一元的に担う疾病対策管理センター（仮称）を来年度中に創設します。

## 今回の経験を将来の糧に

新型コロナウイルス感染症以前にも、新型インフルエンザなど、新しい感染症は発生していました。しかし、これまでは、その時々で得られた経験や知識などが組織的に引き継がれておらず、次の対策に十分に生かすことができていませんでした。今回の感染症によるさまざまな厳しい経験が一過性に終わり、また元の状態に戻ってしまうことは避けなければなりません。

そこで、この経験を将来の糧とし、次世代にまでしっかり引き継いでいけるよう、疾病対策管理センター（仮称）を創設することとしました。センターは、感染症対策に関わる立案から実行までの一元管理を担います。また、国内外の公衆衛生機関等とのネットワークを構築するなど情報収集機能を強化するとともに、感染症に関する情報を県民の皆さんにいち早く、分かりやすく発信していきます。

## 感染症に強い山梨へ

県民の皆さんは、日頃から正しい情報をもとに感染症への理解を深めていただき、感染リスクを避ける行動をとってください。感染症に強い超感染症社会を目指していきましょう。

## 疾病対策管理センター（仮称）

### 4つの特徴

感染症対策の立案～実行の一元管理

国内外公衆衛生機関等との独自チャンネル構築

継続的な知見の蓄積

医療物資備蓄・訓練計画立案・実施

# 「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」で 感染症対策と経済の両立にチャレンジ

飲食店や宿泊施設の感染症対策に県が「お墨付き」を与えるグリーン・ゾーン認証制度。山梨が全国に先駆けて始めた制度を普及させ、事業者の皆さんとともに「感染症に対して安全・安心なやまなし」のブランド価値獲得を目指します。



認証を受けた施設内。パーティションの設置や対面しない座席配置など、認証基準に沿った対策が取られている

## 「簡単な手続き、充実した支援策 グリーン・ゾーン認証取得を！」

新型コロナウイルス感染症により大きな痛手を被っている県内経済を再び盛り上げ「反攻攻勢」をかけるためには、事業所が適切な感染症予防対策を行い、山梨全体で県内外の消費者の「安心・信頼」を獲得することが重要です。

そこで、県では、適切な感染症対策に取り組む事業所を公的に認証する「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」を創設し、6月26日から申請の受付を開始しました。

認証を受けるためには、施設の感染症対策が県が定めた認証基準に適合し、県が行う現地調査でそれが確認できることが必要です。県が審査に関わり認証することで、施設利用者の安心と信頼が確保できます。

認証施設には、店頭などに掲示していただく「認証マーク」を交付します。マークに組み込まれた二次元コードをスマートフォンで読み取ると、その施設の感染症対策が表示され、利用者は個別にチェックできます。

県では、多くの施設に認証を取っていただくため、感染症対策のための施設改修や機器購入を手厚く支援する制度を設けています。また、グリーン・ゾーン認証が売上げ増加に直結する「営業ツール」となるよう、販売促進施策との連携など、認証事業者に対するさまざまな優遇策も講じていきますので、ぜひ認証を取得しましょう。

## やまなしグリーン・ゾーン認証制度

### 手続きの流れ

- ①山梨県電子申請サービス「やまなしくらしねっと」(8月27日(予定)以降は、やまなしグリーン・ゾーン認証制度専用ウェブサイト)申請用フォームへの入力、または、申請書をやまなしグリーン・ゾーン認証事務局へ郵送

郵送先 郵便番号400-0031  
甲府市丸の内1-17-10東武穴水ビル7階  
やまなしグリーン・ゾーン認証事務局

- ②提出された申請書の書類審査
- ③申請された施設での現地調査
- ④申請内容が県の基準に沿っている場合、認証通知と認証マークを交付



現地調査では、施設の感染症対策を確認

【問い合わせ先】申請手続きについては やまなしグリーン・ゾーン認証事務局 TEL 055-222-0384



## 認証取得が「選ばれる山梨」につながる

認証を取得した施設は安心して利用できることを来訪者や旅行者にアピールでき、認証施設が県内に増えることで、山梨県全体が感染症に強い地域として国内外から認識され、その積み重ねが「選ばれる山梨」につながります。

### 認証取得の手続きは簡単



ハーブガーデン四季の香り  
スタッフ  
渡辺 茜 さん

「4月に緊急事態宣言が出された直後から休業し、宣言が解除された6月に営業を再開しました。しかし、当店は団体ツアーのお客さんが多く、海外はもちろんのこと、国内の団体ツアーも全てキャンセルとなり、売り上げはほぼありませんでした。そこで、安心してお客さんが訪れてくれる方法がないかと、感染予防についての情報を収集し、消毒の徹底など自分たちができる対策に取り組みしましたが、厳しい状況は変わりませんでした。同じ頃、ニュースで『やまなしグリーン・ゾーン認証制度』を知り、この制度を利用することで、お客さんに安心と信頼を提供できると考えました。それに、これまで取り組んできた感染症予防対策を県に認めてもらえば、自信を持って安全な店であるとアピールできるとも考えました。

申請に必要な項目はほぼクリアしていましたが、実際に申請してみると手続きに難しいことは何もなかったです。現地調査もそれほど時間はかからず、認証までの流れは想像以上にスムーズに進みましたし、申請の過程で感染予防対策に対する意識がさら

に高まりました。

認証を受けたことで、お客さんや旅行者などの取引先に対しても自信を持って感染症対策をアピールできますし、信頼の獲得につながったと感じます。」

### 認証制度は、旅行先選びの決め手になり得る



施設が設置した消毒液とマスクカバー



やまなしグリーン・ゾーン認証マーク



日本旅行 栃木支店  
営業  
保母 高史 さん

「修学旅行などの団体旅行を担当していますが、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、お客さまは旅行先に安心して利用できる施設があることを重視しています。

この認証制度は、山梨県が大々的に進めていますし、施設ごとの感染症対策や、万が一、お客さまに感染が疑われる場合の対応などが明確にされていて、とてもお客さまに薦めやすいです。

今後、認証施設が増え、やまなしグリーン・ゾーン認証を受けた施設が安心、安全であるとの認識が全国、世界に広がれば、よりたくさんのお客さまに山梨県が旅行先として選ばれると思います。」

## 事業者が行う感染症予防対策への支援

### 機器購入支援金

【対象事業】キャッシュレス決済の導入、感染症予防のための備品・消耗品の購入(4月20日以降に購入したものが対象)

【対象者・支援額等】

タイプ1(小規模事業者を対象)

対象経費の全額、5万円以上 30万円以下(1店舗・施設あたり)

タイプ2(宿泊事業者を対象)

対象経費の3/4以内、上限300万円(1施設あたり)

【申請期限】令和3年2月28日

【問い合わせ先】新しい生活様式推進機器購入等支援事務局  
TEL 055-237-6600

【受付時間】午前10時～午後5時(平日)

山梨 機器支援



### 設備改修補助金

【対象事業】換気設備、自動水栓などグリーン・ゾーン認証基準に沿った設備改修工事(4月20日以降に着手し、令和3年3月15日までに完了するものが対象)

【対象者】飲食業、宿泊業を営む小規模事業者

【補助額等】対象経費の3/4以内、上限150万円(1店舗・施設あたり)

【申請期限】令和3年2月28日

【問い合わせ先】新しい生活様式推進設備改修等支援事務局  
TEL 055-236-1230 FAX 055-226-0580

【受付時間】午前9時～午後5時(平日)

山梨 設備補助

